

「札幌の“道”のはじまり～街の発展と道づくり～」

～プログラム～

第一部 和田哲氏による講演

第二部 各時代に活躍した
技術の紹介
トークディスカッション



講演者: 和田哲氏
(株式会社あるた出版 O.tone 副編集長)

札幌の“道”はどこから始まったかご存知ですか？

150年前の明治初期に開拓使が入り、その後、1972年の札幌オリンピックを経て、急激な発展を遂げ、200万都市となった札幌。

その発展の裏には、道づくりや街づくりを行った土木に関係する技術者達の様々な物語がありました。

「まち歩き研究家」、「札幌歴史語り人」である和田哲氏をお招きし、札幌の街の発展とその裏側に隠された秘話についてご講演して頂きます。

最後は会場全体で、これからの街づくり・道づくりに関するトークディスカッションを行いますので、興味・関心のある方は、ぜひご参加ください。

【日時】 平成29年11月11日(土)

PM15:00～17:00

(14:30開場予定)

【場所】 紀伊國屋書店札幌本店1階

インナーガーデン

(住所:中央区北5条西5丁目7番地

sapporo55ビル)

参加費無料

当日直接会場にお越しください

◇お問い合わせ先

seigikyohokkaido@gmail.com

札幌千代田間舗装道路完成



「弾丸道路(昭和28年完成)」



「豊平橋(大正13年完成)」

講師紹介



和田 哲(わだ・さとる)

株式会社あるた出版「O.tone」編集部デスク
街歩き研究家

昭和47年(1972)生まれ、札幌市出身。市電沿線で電車を毎日見ながら育つ。札幌旭丘高校、日本大学法学部卒業後、広告代理店を経て平成24年(2012)から現職。古地図や古写真から札幌の歴史をひもとき、O.toneの連載や講演活動などで発信している。NHK「ブラタモリ」札幌編、HBC「今日ドキッ!」の不定期特集「さっぽろ歴史散歩」の案内役。HBCラジオ「朝刊さくらい」に毎週金曜日7:40頃から出演中。

プログラム詳細

開会	15:00	委員長挨拶
第一部	15:05~16:05	和田氏による講演
第二部	16:05~16:20	各時代に活躍した技術者と技術の紹介、その技術の現在
	16:20~17:00	トークディスカッション
閉会	17:00	

技術士とは

法律の専門家が弁護士であるように、医療の専門家が医者であるように、**技術士**は国によって科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められ、国家試験に合格・登録した技術者の称号です。

技術士は、それぞれの専門とする部門ごと、分担したり連携したりしながら、わたしたちの安全・安心な暮らし・生活を支えています。

日本技術士会 北海道本部 青年技術士交流委員会

公益社団法人日本技術士会は、技術士制度の普及、啓発を図ることを目的とし、技術士法により明示されたわが国で唯一の技術士による社団法人です。日本技術士会北海道本部は、日本技術士会の北海道における地域本部であり、北海道の技術士によって活動が行われています。

日本技術士会北海道本部青年技術士交流委員会は、45歳以下の若手技術士を中心に構成されており、北海道で培われた北の技術の伝承、教育機関と連携した技術士資格の普及活動を行っています。



公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 青年技術士交流委員会
<https://www.facebook.com/seigikyohokkaido>